



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

禁煙宣言をおこなった医学会・歯科医学会・薬学会・看護協会の理事長様

一般社団法人 日本禁煙学会 理事長 作田 学

日頃ご清栄の事と存じ上げます。

さて、ただいま厚労省からラグビー・ワールドカップやオリンピック・パラリンピックを見据え、受動喫煙防止のため、健康増進法改正案が出されております。

自民党のたばこ議員連盟からは、これに強く反対する意見が出されており、厚生労働省案は風前の灯火状態となっております。WHOのベッチャー部長は、この状況に危機感を感じておられ、4月7日に来日され、外国特派員協会にて記者会見を開かれました。

そこで、私たちは署名活動に立ち上がりました。この署名活動は日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会などをはじめとする約130の健康日本21推進全国連絡協議会からバックアップを受けております。

みなさまの御一票がこの国の受動喫煙防止対策を決めると言っても過言ではございません。厚労省は「世論が味方」と申しております。1万人を超えるアンケート調査でも73.1%が厚労省の原案（面積によらず、一律に禁煙とする）に賛成しております。

なにとぞ、貴団体におかれましては機関決定をなされ、この署名にご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご署名は禁煙学会のホームページからできます。

<https://goo.gl/q6ueYL>

あるいは署名用紙を印刷し、郵送あるいはファックスで当学会までお送りください。

<http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/署名用紙%281%29.pdf>

どうぞよろしくお願い申し上げます。

2017年4月7日





みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会



みんなの1票で救える命を救おう！
**「私たちは受動喫煙対策
 厚生労働省の原案に賛成します！」**



左のQRコードを読み込んで
『今すぐ賛成』ボタンから投票をお願い致します。今こそ皆様のお力が必要です。宜しくお願いします。

主催：
 日本肺がん患者連絡会／日本禁煙学会

2017年3月

タバコ問題の解決に関心を寄せる皆さまへ

《緊急のお願い》

受動喫煙対策：厚生労働省の原案に賛同署名を！！

一般社団法人 日本禁煙学会理事長 作田 学

【連絡先】日本禁煙学会（賛同署名送付先）

162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201

FAX: 03-5360-6736 / E-mail: desk@nosmoke55.jp

2月8日付けの新聞報道によりますと「30平方メートル以下のキャバレー・バー・スナックなどを受動喫煙対策の例外とする」としています。これは、厚労省の「健康増進法改正案」をなし崩し的に意味のないものとするだけではなく、「タバコのないオリンピックを目指す」IIOCとWHOの協定にも違反しています。

海外ではスペインで100平方メートルで分ける政策が一時行われましたが、公平性の欠落と、従業員の受動喫煙被害などを理由に修正され、全店舗を禁煙としました。その結果何ら問題は起こりませんでした。メディアでは、「禁煙になったら店が潰れる」という飲食店業界幹部の一方的な発言ばかりが宣伝されていますが、世界中のいずれの国でもそのようなことは起きておりません。

3月2日に公開された九州看護大学の川俣幹雄教授のグループは10,051人のアンケート調査を行った結果、実に73.1%が厚労省の原案（面積基準なしで一律の禁煙）に賛成でした。反対はわずか9.8%でした。受動喫煙の害から国民を守ること（国民の健康ファースト）、分煙は不十分であるという観点から、皆さまの賛同署名をよろしくお願い申し上げます。

《私は、厚生労働省の「原案」に賛成いたします》

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

【署名担当】

※本署名は、厚生労働大臣に提出し、他の一切の事案に使用しないことをお約束します。